



こんにちは、岡田よしひでです

2022年10月23日発行
県議会活動報告ニュース
NO.142

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

補正予算の修正を提案 9月定例会

私は日本共産党が提出した9月補正予算修正案について会派を代表して提案理由の説明を行いました。

修正内容は9月補正予算から五台山公園整備事業費の1億4490万円を削除するものです。この事業費は公募設置管理制度（パーク・PFI制度）を活用して公園の整備を行うものです。具体的には、公募により決定した民間事業者が展望台や飲食等の施設を建築・所有し、20年間独占的に管理運営するとともに、園



9月補正予算の修正について提案理由説明（10月14日）

路等の整備費の1割を事業者が負担するものです。県にとつては、財政の負担軽減になります。他方で県民の共有スペースである公園の一部が民間事業者に長期間占有されることとなります。都市公園法が2017年に改訂され、全国で100カ所余りこの制度が活用されていますが、ほとんどが都市中心部や都市近郊の町なかでの採用です。

季節や曜日によって入込客数に変化の大きい郊外の公園で、建築費や負担金を出して経営が成り立つのか、もし途中でつぶれたらどうするのか、と産業振興土木委員会で議論になりました。代わりにさがすと県は説明しますが、簡単ではありません。そもそもなぜ民間に任せるのか、官民との関係はどうなるのか、納得の行く説明が不十分です。

県が展望台を伴う建物を建築して、飲食店や自動販売機などの設置や管理を民間に任せることもできます。また、教育機関や地域住民に貸し出すことも、管理をゆだねることもできます。そうすれば多様な使いこなしが可能です。

県の説明不足から県民のみなさんの理解と納得が得られていないと判断し、補正予算から削除を求めるとともに事業の再考を促しました。採決は、賛成少数で修正案は否決されました。

ただ、公園事業整備費は、今回の補正予算180億円余の一部であり、多くは新型コロナ対応です。また物価高騰に対する支援策なども含まれています。そこで日本共産党は、県の示した9月補正予算案にも賛成しました。

統一協会との関係を断ち切る意見書に自民党が反対

日本共産党と県民の会が共同提出した「世界平和統一家庭連合（統一協会）との関係を断ち切り、被害者の救済を求める意見書」議案は、日本共産党と県民会の賛成、自民、公明、一燈立志の会の反対で否決されました。共産党の中根さち議員が賛成討論、自民党の上治堂司議員が反対討論をおこないました。意見書の主旨は理解するが反対とのこと。岸田首相が関係を断つと表明しているのに、県議会自民党はその立場に立ちきれていません。

おむすび通信 (142)

昼間はまだ日差しが強い日が続いていますが過ごしやすくなりました。県議会が閉会し、市議と協力して地域での県政・市政報告会を計画しています。日程が決まればお知らせします。